



6月の出前授業の紹介(中学校編)

湯本中学校が、8月10日の「戦没者追悼・平和記念式典」に奉納する千羽鶴作成の意義づけとして、「花巻空襲戦災の日」を学習する出前授業を実施しました。

※なお、7月には南城中と石鳥谷中が同じく千羽鶴作成の前に出前授業を行いました。その模様は次号でお伝えします。

湯本中学校では、3年生43人が、最初に学芸員によるスライドを使った解説を聞いて学習しました。

6/13 出前授業の様子(湯本中3年生)



その後、4か所に分けて展示された実物資料を、4グループで順番に観察しました。具体的な資料を目の

前にし、学芸員の解説を聞きながら見ることで、さらに戦争を身近に感じてくれたのではないかと考えています(それを願って実施しています)。



生徒の代表は、「今まで知ることがなかった『地元の戦争』という歴史を知ることができてよかった」という内容の感想を話していました。

戦争に対する見方や考え方が、少しでも変わっていくことがこの授業の意義でもあるので、平和記念式典の千羽鶴作成の前にこの授業をすることは、とても有効だと言えるのではないのでしょうか。

【裏面に続く】

花巻市博物館

テーマ展
のお知らせ

7/22(土)~9/18(月祝)

「花巻市博物館所蔵刀剣コレクション展」は、当館に収蔵されている刀剣類から厳選し、刀剣や刀装具の魅力を紹介します。

関連行事 8/20(日)「研ぎの実演会」
9/3(日)「ペーパーナイフ作り」



6月の出前授業の紹介（小学校編）

花巻小学校6年生2学級で、「縄文時代の暮らし」の出前授業を行いました。

スライドを使って縄文時代のさまざまなことについて解説を行いました。事前の授業では詳しいことまではふれていなかったとのことで、質問がたくさん出てきて、とても活気のある授業になりました。質問は授業後もしばらく続き、意識の高さがうかがわれました。質問の例をご紹介します。

- 網はどうやって作ったのか。
- 魚や肉をどうやって食べていたのか。
- 「ロングハウス」の他に建っている普通の家のようなものは何か。
- 動物は今と変わらなかったのか。



花巻小学校の出前授業の様子(6年生)



「博学連携出前授業検討会」のお知らせ 【フィールドワーク&事例検討グループワーク（小中学校別）】

出前授業をより活用しやすいものにすることを目的として、6月の博学連携研修会に参加した教員を対象（※希望制）に、上記検討会を8月9日（水）の午前中に行います。前半はフィールドワークで花巻城跡を観察し、後半は博物館で小中学校別に事例を検討します。

フィールドワーク「城のつくりコース(短縮版)」

- ①小学校…ほかの学校が「花巻城」を扱うならどう改善すればよいか 等
- ①中学校…「花巻城」を「地域の歴史」につなげて中学校向けの出前授業にできるか(その方策) 等
- ②小・中学校…出前授業プログラムの確認とその活用の問題点および対策 等

暑くて過酷な時期ですが…参加についてご検討願います。

